

♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

3月後半に宇久井半島で見られるなかまたち！



「キジ」 キジ科

留鳥。全長 81cm。人里近くに生息している。朝夕の薄明時に「ケンケン」と大きな声で鳴く。



「カワラヒワ」 アトリ科

留鳥。全長 15cm。太いベージュ色の口ばしと凹尾の尾羽が特徴。飛翔時の翼の黄色帯が鮮やかで目立つ。



☆「オオシマザクラ」バラ科 ☆

野生種のサクラの一種。潮風に強く海岸沿いでも育つ。花は白色で大型。葉は桜餅に使用される。



「ウラシマソウ」 サトイモ科

山地の湿地に生える多年草。花序から付属体がひも状に伸びるのが特徴。性転換する事でも知られる。



「サルトリイバラ」 サルトリイバラ科

林内に生える落葉つる性半低木。棘のある茎で他の木に絡みつく。淡黄緑色の小さな花を多数つける。



☆「アセビ」 ツツジ科 ☆

やや乾燥した山地に生える常緑低木。観賞用にも植栽される。白い釣鐘のような花が可愛い。



地

「ナナホシテントウ」 テントウムシ科

体長 5-9mm。最も馴染み深いテントウムシ。幼虫・成虫とも肉食でアブラムシを食べる益虫。



地

「ハマダイコン」 アブラナ科

海岸の砂地に生える越年草。ダイコンが野生化したものと言われていたが渡来した野生種の可能性が高い。



「ウバユリの幼葉」 ユリ科

山地の森林に生える多年草。みずみずしい幼葉が目立つ。山間部では食用にされることもある。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見に行くことも出来ますよ♪

地…地玉の浜で観察することができます。

ビジターセンター園地内では、いろいろな草花が芽吹き、鳥たちはさえずり春を告げています。来園をお待ちしております(^0^)/

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

宇久井ビジターセンター
2024年3月後半号



